

村井 祐一 先生 追悼記念シンポジウム
「村井先生との関わりを通じて、私たちが進むべき未来を考える」

開催日：2026 年 8 月 30 日（日）

時 間：13 時～17 時 30 分

会 場：筑波大学第 3 エリア総合研究 B 棟 1 階 0110 公開講義室（つくば市天王台 1-1-1）

主 催：日本混相流学会

参加費：無料（一般公開）

協 賛：（予定）化学工学会、可視化情報学会、火力原子力発電技術協会、空気調和・衛生工学会、計測自動制御学会、資源・素材学会、石油学会、ターボ機械協会、低温工学・超電導学会、土木学会、日本ウォータージェット学会、日本埋立浚渫協会、日本エアロゾル学会、日本機械学会、日本空気清浄協会、日本原子力学会、日本航空宇宙学会、日本材料学会、日本実験力学学会、日本雪氷学会、日本洗浄技能開発協会、日本船舶海洋工学会、日本鉄鋼協会、日本伝熱学会、日本バイオレオロジー学会、日本フルードパワーシステム学会、日本ボイラ協会、日本マリンエンジニアリング学会、日本雪工学会、日本流体力学会、日本冷凍空調学会、農業農村工学会、粉体工学会、ファインバブル学会連合

趣 旨：

村井先生のご逝去に際し、広範な分野にわたる多大なご貢献、そして私たちに示してくださった数々の指針を改めて振り返り、共有する場を設けたいとの思いから、本シンポジウムを企画いたしました。先生のご功績を偲ぶだけでなく、そこから得られる示唆を今後の私たちの活動の糧としていくことを目的としております。

本シンポジウムでは、「研究分野」「社会連携・教育」「学術活動」の各セッションにおいて、村井先生と深い関わりをもたれた講演者の皆様に、

- ・ 村井先生との関わり
- ・ 受けられた影響・刺激
- ・ 今後の提言やご自身が進めたい方向性 等

をテーマにご講演いただきます。各セッションの最後には、会場の皆様とともに討論を行い、先生の残された理念を未来へとつなぐ議論の場としたいと考えております。

若手研究者を含む多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

プログラム：

13:00～13:15 挨拶・趣旨説明

13:15～14:55 「研究分野」に関する講演とディスカッション

概要：村井先生は、新たな研究分野を切り拓き、多様な研究者に刺激を与える研究を数多く実施されました。本セッションでは、学生時代から共に研究に取り組んだ仲間、先生のご指導を受けた方々、そして同じ分野で研究を進めてこられた研究者の皆様にご講演いただきます。これらの講演を通じて、村井先生が研究分野において残された多大な貢献を振り返るとともに、私たちが今後取り組むべき研究領域や、解決すべき学術的課題について議論を深めます。

登壇予定者 高木周 氏（東大）、杉山和靖 氏（大阪大）、北川石英 氏（京都工芸繊維大）
大石義彦 氏（室蘭工大）、熊谷一郎 氏（明星大）、村川英樹 氏（神戸大）
朴炫珍 氏（北海道大学）、堀本康文 氏（近畿大学）

14:55～15:15 休 憩

15:15～16:25 「社会連携・教育」に関する講演とディスカッション

概要：村井先生のご研究は、社会実装の観点からも多大な成果を挙げられました。本セッションでは、社会実装の進め方やその過程で直面した困難、企業との連携の実情について、先生と共同で研究を進めてこられた方々よりお話しいただきます。さらに、大学・高専における教育活動においても、村井先生は大きなご貢献をされました。教育現場の実情をよくご存じの方々から、先生の取り組みや理念をご紹介いただき、参加者の皆様にとって、企業連携や教育活動を進める上での参考となる知見を共有したいと考えております。

登壇予定者 川島英幹 氏（海上技術安全研究所）、拾井隆道 氏（海上技術安全研究所）
杉原正浩 氏（三菱重工）、田中泰爾 氏（三菱重工）、野村信福 氏（愛媛大）
永井二郎 氏（福井大）

16:25～17:10 「学術活動」に関する講演とディスカッション

概要：日本混相流学会の会長、学術誌のエディター、さらには多数の国際会議の主催など、村井先生は多岐にわたる学術活動においても、多大なご貢献をされました。本セッションではこれらの活動を振り返るとともに、先生が示された学術コミュニティへの関わり方や運営の理念を共有し、私たち自身が今後どのように学会活動へ参画し、発展に寄与していくべきか、そのヒントを探ります。

登壇予定者 細川茂雄 氏（関西大）、川原顕磨 氏（熊本大）、原田周作 氏（北大）

17:10～17:30 全体まとめ

村井 祐一 先生 追悼記念シンポジウム 実行委員会

川原、米本、金子、高木、田坂、朴、杉山、渡村、原田、北川、細川、大石、熊谷、村川